

長崎県電子申請システム

令和7年度長崎県公立学校教員採用選考試験 願書 記入要領

| 申請者情報 | |
|---------------|---|
| 1. 氏名 | ユーザー登録時の氏名です。なお、外字は使用できませんので、戸籍上の氏名漢字と異なる場合は、「5 2. 特記事項」欄にその旨記載し、正しい漢字を文章で表現すること。 |
| 1. 氏名 (カナ) | 全角カタカナで入力してください。 |
| 2. 現住所情報 | 郵便番号入力後、「住所検索」をクリックすれば、郵便番号に該当する住所が自動で表示されますが、その後の詳細な番地等を、必ず追加で記入すること。 番地等の数字も全角で入力すること(受験票の送付先となります)。 電話番号は入力必須となっていますので、固定電話をお持ちでない方は、携帯電話番号を電話番号欄に半角数字で入力すること。 |
| 3. 現住所以外の連絡先 | 来年3月末までの間、緊急に電話をする場合があり、確実な連絡先を記入すること。大学等を卒業後、転居する可能性がある連絡先は避けてください。合格後の配属先・研修等の連絡は3月末に集中します。ただし、現住所と同じであれば空欄でも結構です。 |
| 申請内容 | |
| 1. 試験年度 | 長崎県公立学校教員採用選考試験の場合、令和6年度に行う試験を「令和7年度長崎県公立学校教員採用選考試験」と言いますので、「7」が表示されています。 |
| 2. 選考区分 | 一般選考の場合は「1：一般」、障害者特別採用選考の場合は「2：障害者」を選択すること。 |

| <p>3. 受験種別</p> | <p>「一般」・「社特」・「ス特」・「推特」・「体免」・「臨免」・「本免」・「通免」・「情特」・「英特」・「本特」・「理特」・「特免」のいずれか1つを選択すること。それぞれの意味は次のとおりです。</p> <p>※小学校教諭志願者で「離島教育特別採用選考」を希望する人は、「一般」を選択すること。</p> <table border="1" data-bbox="395 506 1294 1413"> <thead> <tr> <th>コード：略号</th> <th>受験種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1：一般</td> <td>一般受験</td> </tr> <tr> <td>2：社特</td> <td>社会人特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>3：ス特</td> <td>スポーツ指導者特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>4：推特</td> <td>大学推薦特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>5：体免</td> <td>中学校・高等学校教諭（保健体育）志願者の第1次試験の全て又は一部免除申請</td> </tr> <tr> <td>6：臨免</td> <td>臨時的任用等教員経験者の第1次試験の一部免除申請</td> </tr> <tr> <td>7：本免</td> <td>国公立学校本務教員の試験の一部免除申請</td> </tr> <tr> <td>8：通免</td> <td>令和7年度選考試験の第1次試験の全部免除が認められた者に係る申請</td> </tr> <tr> <td>9：情特</td> <td>特定教科（情報）特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>10：英特</td> <td>英語資格等保有者特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>11：本特</td> <td>本県本務教員退職者特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>12：理特</td> <td>理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考申請</td> </tr> <tr> <td>13：特免</td> <td>高等学校教諭（保健体育以外）志願者の第1次試験の一部免除申請</td> </tr> </tbody> </table> | コード：略号 | 受験種別 | 1：一般 | 一般受験 | 2：社特 | 社会人特別採用選考申請 | 3：ス特 | スポーツ指導者特別採用選考申請 | 4：推特 | 大学推薦特別採用選考申請 | 5：体免 | 中学校・高等学校教諭（保健体育）志願者の第1次試験の全て又は一部免除申請 | 6：臨免 | 臨時的任用等教員経験者の第1次試験の一部免除申請 | 7：本免 | 国公立学校本務教員の試験の一部免除申請 | 8：通免 | 令和7年度選考試験の第1次試験の全部免除が認められた者に係る申請 | 9：情特 | 特定教科（情報）特別採用選考申請 | 10：英特 | 英語資格等保有者特別採用選考申請 | 11：本特 | 本県本務教員退職者特別採用選考申請 | 12：理特 | 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考申請 | 13：特免 | 高等学校教諭（保健体育以外）志願者の第1次試験の一部免除申請 |
|-----------------|---|--------|------|------|------|------|-------------|------|-----------------|------|--------------|------|--------------------------------------|------|--------------------------|------|---------------------|------|----------------------------------|------|------------------|-------|------------------|-------|-------------------|-------|-------------------------------|-------|--------------------------------|
| コード：略号 | 受験種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1：一般 | 一般受験 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2：社特 | 社会人特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3：ス特 | スポーツ指導者特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4：推特 | 大学推薦特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5：体免 | 中学校・高等学校教諭（保健体育）志願者の第1次試験の全て又は一部免除申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6：臨免 | 臨時的任用等教員経験者の第1次試験の一部免除申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7：本免 | 国公立学校本務教員の試験の一部免除申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8：通免 | 令和7年度選考試験の第1次試験の全部免除が認められた者に係る申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9：情特 | 特定教科（情報）特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10：英特 | 英語資格等保有者特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11：本特 | 本県本務教員退職者特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12：理特 | 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13：特免 | 高等学校教諭（保健体育以外）志願者の第1次試験の一部免除申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>4. 志願校種等</p> | <p>(1) 小学校志願者は「1：小学」、中学校志願者は「2：中学」、高等学校志願者は「3：高校」、特別支援学校志願者のうち特Aで受験する者は「4：特A」、同じく特Bで受験する者は「5：特B」、養護教諭志願者は「6：養教」、栄養教諭志願者は「7：栄教」を選択すること。</p> <p>(2) 「特A」「特B」の区分については、令和7年度長崎県公立学校教員採用選考試験実施要項（P1,10）で確認すること。</p> <p>(3) 願書送信後の志願校種の変更はできないので、十分注意すること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|------------|--|
| 5. 志願する部 | <p>特Aまたは特B志願者は、志願する部を選択すること（小学部志願者は「1：小」、中学部・高等部志願者は「2：中高」を選択）。</p> <p>特別支援学校志願者以外の者は、「3：その他」を選択すること。</p> |
| 6. 志願教科・科目 | <p>(1)志願教科・科目を選択すること。</p> <p>(2)「特B」志願者は、小学校・中学校・高等学校で実施する教科・科目のうちいずれか1つを選択すること。</p> |
| 7. 生年月日 | <p>すべて数字(半角)で入力すること。</p> <p>生年は西暦を入力してはいけません。また、年・月・日が1桁の場合は、頭に「0」を付けること。</p> <p>例として、平成3年4月15日生まれの場合、次のようになります。</p> <p>平成 <input type="text" value="03"/> 年 <input type="text" value="04"/> 年 <input type="text" value="15"/> 日</p> |
| 8. 年齢 | <p>令和7年4月1日時点の満年齢です。生年月日を入力すると、自動計算されます。</p> |
| 9. 性別 | <p>いずれかを選択すること。</p> |

10. 最終学歴

区分

該当する事項を選択すること。

- ・ 国立大学の教育学部は、02ではなく、01に含みます。
- ・ 通信教育による卒業(卒業見込)は、上記の01～10に含みます。
- ・ 福岡教員養成所、熊本大学養護教諭特別別科は、上記の07に含みます。

学校名コード

学校コード表の中から選んで入力すること。

学校名

正式名称・正字で入力(全角)すること。学校名が改称されている場合は、学校名コードは学校コード表から選び、学校名は旧名称を記入すること。

学部名

学部名を、「学部」の文字は除き、4文字(全角)以内で入力すること。5文字以上の学部名については、4文字以内で、かつ、わかりやすいように、頭から4文字か、あるいは略して入力すること。

学部名がない者は、「なし」と入力すること。

なお、大学院で、例えば「教育学研究科」の場合、学部名は「大学院」とし、次項の学科名は「教育学研」とすること。

(入力例)教育学部→教育、法学部→法、学校教育学部→学校教育、人文科学部→人文科、第1学群→第1学群、国際文化交流学部→国際文化、情報社会政策学部→情報社会、国際コミュニケーション学部→国際コミなど

学科名

上記の学部名同様、「学科」の文字は除き、4文字(全角)以内で入力すること。5文字以上の学科名については、4文字以内で、かつ、わかりやすいように、頭から4文字か、あるいは略して入力すること。なお、短大についても学科名は入力すること。

(入力例)中学校教員養成課程国語科→中国、社会福祉学科→社会福祉、行動科学科→行動科、機械システム学科→機シなど

| | |
|---------------------|---|
| | <p>卒業（見込）年月</p> <p>上記で入力した最終学校の卒業(修了)あるいは卒業(修了)見込年月を、数字(半角)で入力すること。</p> <p>年は西暦を入力してはいけません。また、年・月が1桁の場合は、頭に「0」を付け、令和元年は「01」と入力すること。</p> |
| <p>1 1. 高校学歴</p> | <p>学校名コード</p> <p>学校コード表の中から選んで入力すること。必ず今年度のコード表を利用すること。</p> <p>高校を卒業せず、「大検」や「高認」により短大・大学等に進学した者のコード番号は「50000」と入力すること。</p> <p>(注)「大検」は、「大学入試センター試験」又は「大学入学共通テスト」のことではありません。</p> <p>学校名</p> <p>漢字で記入すること。「〇〇県立」の表記及び「高等学校」の表記は入力の必要はありません。</p> <p>(入力例) 長崎県立長崎東高等学校 → 長崎東</p> <p>高校を卒業せず、「大検」や「高認」を経た方は、「大検」や「高認」と入力すること。</p> <p>所在都道府県名</p> <p>いずれかを選択すること。</p> <p>高校を卒業せず、「大検」や「高認」を経た方は、「4 8：その他」を選択すること。</p> |
| <p>1 2. 学歴・職歴区分</p> | <p>令和7年4月1日現在で該当する事項を選択すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職経験者で、国公立で正式採用教員の経験がなく臨時的任用教員等のみの場合は3とします。 ・ 教職と民間企業等いずれも経験がある場合は、2または3とします。 ・ この区分は、合否判定に関係するものではありません。 |

教員免許状

13～27.
教員免許状

- ・ 志願する校種、教科を免許状1へ入力すること。既に取得している、あるいは、取得見込みの教員の普通免許状を、「種類」・「教科」について選択し、取得（見込）年月を入力すること。年月は半角で入力すること。志願校種、教科・科目等に関係あるものから5つまで入力できます。入力欄が不足している場合は、「No.52特記事項」欄にその旨記入し、免許状名も記入すること。
- ・ 特別支援学校志願者は盲・ろう・養護学校もしくは特別支援学校普通免許状及び小・中・高の免許状を記入すること。
- ・ 「種類」で「小専修」「小1種」「小2種」「幼専修」「幼1種」「幼2種」「養教専修」「養教1種」「養教2種」「栄教専修」「栄教1種」「栄教2種」「司書教諭」を選択した場合は、「教科」は「なし(小学校等)」を選択すること。
- ・ 「種類」で「特支1種」・「特支2種」を選択した場合は、「教科」は「領域(例:知・肢・病)」を選択すること。
- ・ 「種類」で「看護師」を選択した場合は、「教科」は「看護」を選択すること。
- ・ 「種類」「教科」の選択肢の中に該当するものがない場合は、「その他」を選択し、「No.52特記事項」欄にその旨記入し、正しい免許状も記入すること。
- ・ 普通免許状を有しない人（特別免許状の取得を前提とした出願をする人）で、「種類」「教科」の欄に該当するものがない人は「その他」を選択し、「No.52特記事項」欄に「特別免許状による出願」と記入すること。また、「取得（見込）年月」については、令和7年3月とすること。
- ・ 旧免許状の読みかえは、次のようにすること。

| 旧免許状 | | 新免許状 |
|---|---------|-------|
| 小学校教諭 中学校教諭 盲学校教諭 ろう学校教諭 養護学校教諭 養護教諭 | 1級普通免許状 | 1種免許状 |
| | 2級普通免許状 | 2種免許状 |
| 高等学校教諭 | 1級普通免許状 | 専修免許状 |
| | 2級普通免許状 | 1種免許状 |

| 部活動歴・ボランティア歴／部活動・ボランティアの実績 | |
|----------------------------|---|
| 部活動歴・ボランティア歴 | |
| 28～31. 部活動歴・ボランティア歴 | <ul style="list-style-type: none"> 部活動歴・ボランティア歴がある場合は、部活動名、ボランティア名を入力するとともに、「役職名」には主将・部長・部員・マネージャー等を記入すること。 部活動歴・ボランティア歴がない場合は、「なし」を選択すること。 |
| 部活動・ボランティアの実績 | |
| 32～33. 部活動・ボランティアの実績 | <ul style="list-style-type: none"> 主な実績について、簡潔に入力すること。2件まで入力できます。(入力例)第〇〇回九州地区高校野球大会優勝(投手として5試合完投) |
| 調査事項 | |
| 34. 調査事項1 | <ul style="list-style-type: none"> 申請要件等は実施要項 P4,6 で確認すること。 「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において「101：小学校」「201：中学国語」「204：中学理科」「205：中学音楽」「206：中学美術」「208：中学技術」「209：中学家庭」「210：中学英語」「301：高校国語」「302：高校世史」「303：高校日史」「304：高校地理」「306：高校数学」「315：高校家庭」「316：高校英語」「319：高校工機」「320：高校工電」「321：高校工建」「322：高校工土」「323：高校工化」「324：高校商業」「325：高校情報」「401：特支援 A」を選択した者又は「申請内容」の「4. 志願校種等」において「5：特 B」を選択した者で、大学からの推薦を受けている者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 大学からの推薦を受けていない者は「無」を選択すること。 |
| 35. 調査事項2 | <ul style="list-style-type: none"> 申請要件等は実施要項 P2,4 で確認すること。 「申請内容」の「4. 志願校種等」において、「1：小学」を選択した者で、離島教育特別採用選考を希望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 「4 志願校種等」において、「中学」・「高校」・「特 A」・「特 B」・「養教」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |
| 36. 調査事項3 | <ul style="list-style-type: none"> 申請要件等は実施要項 P2～4 で確認すること。 「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において、「325：高校情報」を選択した者で、特定教科(情報)特別採用選考を希望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 「4 志願校種等」において、「小学」・「中学」・「特 A」・「特 B」・「養教」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |

| | |
|------------|---|
| 37. 調査事項4 | <ul style="list-style-type: none"> ・申請要件等は実施要項 P3・5 で確認すること。 ・「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において、「210：中学英語」「316：高校英語」を選択した者で、英語資格等保有者特別採用選考を希望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 ・「4 志願校種等」において、「小学」・「特 A」・「特 B」・「養教」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |
| 38. 調査事項5 | <ul style="list-style-type: none"> ・申請要件等は実施要項 P3,5 を確認すること。 ・希望しない者は、「無」を選択すること。 |
| 39. 調査事項6 | <ul style="list-style-type: none"> ・申請要件等は実施要項 P3,5 を確認すること。 ・「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において「401：特支援 A」を選択した者又は「申請内容」の「4. 志願校種等」において「5：特 B」を選択した者で、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考を希望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 ・「4. 志願校種等」において、「小学」・「中学」・「高校」・「養教」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |
| 40. 調査事項7 | <ul style="list-style-type: none"> ・「申請内容」の「4. 志願校種等」において、「2：中学」を選択した者で、第2志願として小学校教諭の志願を希望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 ・「4 志願校種等」において、「小学」・「高校」・「特 A」・「特 B」・「養教」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |
| 41. 調査事項8 | <ul style="list-style-type: none"> ・「申請内容」の「4. 志願校種等」において、「6：養教」を選択した者で、第2志願として高等学校看護教諭（助教諭）を志望する者は、「有」を選択すること。希望しない者は「無」を選択すること。 ・「4 志願校種等」において、「小学」・「中学」・「高校」・「特 A」・「特 B」・「栄教」を選択している者は、「無」を選択すること。 |
| 42. 調査事項9 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1次試験(教職・一般教養、専門教科・科目、実技)の得点及び A～D の4段階で示した第1次選考の総合判定ランク、第2次試験(実技試験、個人面接)の段階評価及び A～C の3段階で示した第2次選考の総合判定ランクを希望者に通知しますので、情報提供を希望する者は「有」を、希望しない者は「無」を選択すること。 |
| 43. 調査事項10 | <ul style="list-style-type: none"> ・名簿登載期間更新の申請を希望する者は「有」を、希望しない者または該当しない者は「無」を選択すること。 ・名簿登載期間更新制度については、実施要項 P14 で確認すること。 |

| | |
|--------------------------------------|---|
| <p>44～45. 調査事項 11-1～11-2</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・加点申請の要件を満たす者で、第1次試験における加点を申請する人は、該当する要件を選択すること。ただし、加点は最大で2項目、合計6点までとする（同一項目内での複数申請は不可）。なお、一部については、今年度末までに取得見込みの者も申請ができる。申請しない者又は該当しない者は「00：指定しない」を選択すること。また、申請を行う者は、第1次試験当日に、「加点申請書」及び各要件を証明する書類の原本を提出すること。 |
| <p>46～48. 調査事項 12-1～12-3</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において「207：中学保体」「314:高校保体」を選択した者又は「申請内容」の「4. 志願校種等」において「5：特B」を選択した者で中学校保健体育又は高校保健体育志願者は、それぞれ選択すること。 |
| <p>49. 調査事項13</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「申請内容」の「6. 志願教科・科目」において「314:高校保体」を選択した者は、該当する項目を選択すること。 |
| <p>50. 身体事由 による配慮</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・身体的な事情により、受験に際して配慮を必要とする場合は、その旨を記入すること。 |
| <p>51. 別途郵送 書類</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・この電子申請システムで入力する以外に、別途郵送する書類がある場合に、その書類名を記載すること。また、同様の書類が複数ある場合、「成績証明書〇通」のように入力すること。なお、郵送する書類はA4版に縮小または拡大コピーして統一してください。 ・「体免」申請者の場合：免除申請書（体免）、要件に係る大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書、あるいは日本代表として出場したことを証明する書類。 ・「特免」申請者の場合：免除申請書（特免）、要件に係る大会の賞状等の写し又は競技団体が発行する成績証明書、あるいは選手等として出場したことを証明する書類。 ・「通免」申請者の場合：小学校・中学校教諭志願者は「通知書」の写し、小学校・中学校教諭以外の志願者は「令和6年度長崎県公立学校教員採用選考第2次選考結果に係る通知書」の写し、写真票、返信用封筒。 ・「特定教科(情報)特別採用選考」受験希望者の場合:資格に関する証明書の写し、実務経験証明書。 ・「英語資格等保有者特別採用選考」受験希望者の場合：資格に関する証明書の写し、実務経験証明書。 ・「本県本務教員退職者特別採用選考」受験希望者の場合：自己申告書。 ・「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考」受験希望者の場合：資格に関する証明書の写し、実務経験証明書。 ・「障害者特別採用選考」受験希望者の場合：障害者特別採用選考申請書。 |

| | |
|--------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツ指導者特別採用選考」受験希望者の場合：スポーツ指導者特別採用選考申請書、申請要件を満たすことを明らかにする書類。 ・高等学校教諭（国語・英語）の志願者で、中国語又は韓国語を教えることができる教諭希望者の場合：中国語又は韓国語の能力を証明するもの。 ・「高等学校保健体育の特定競技採用選考」志願者の場合：競技履歴書 |
| 52. 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・プルダウンメニュー等から選択する際に「選択肢がない」場合や、「氏名や住所の正しい漢字がなく、仮の漢字を使用している」場合などがあれば、正しい内容を文章で説明すること。 ・特に該当がなければ空白で結構です。 |
| 学歴 | |
| 53～64. 学歴 | <ul style="list-style-type: none"> (1)「申請内容」の「10.最終学歴」及び「11.高校学歴」と重複しますが、再度、小学校から通して入力すること。 (2)各学校とも正式名称・正字で入力(全角)すること。卒業年月は、元号を選択し、年月は半角で入力すること。 (3)各学校とも、学校名を省略せずにすべて入力すること。 (4)小学校・中学校・高等学校については、卒業した学校のみ記入し、卒業に関わらない学校名は記入不要です。 (5)大学等については、2校まで記入できます。大学卒業後、専修学校へ入学した場合や短大や高専から4年制大学へ編入した場合など、「大学等1」及び「大学等2」の両方に入力すること。なお、2校入力した場合、うち1校は、「申請内容」の「10.最終学歴(卒業・修了した学校)」で入力した学校すること。 (6)特に必要がなければ、「大学等2」、「大学院」は空白で結構です。 |
| 65～75. 職歴 | <ul style="list-style-type: none"> (1)職歴数を選択してください。職歴がない場合は「なし」を選択すること。職歴がある場合は、「1」～「5」の中から選択すること。 (2)職歴がある場合は、「勤務先」・「在職年月」を入力すること。「勤務先」欄には、職名または職務内容まで記入すること。教員の場合、正式・臨時の別、常動・非常動の別も記入すること。(例)〇〇県立〇〇学校 正式教諭 (3)職歴にはアルバイト等は含みません。 (4)職歴は5まで入力できますが、古い方から順番に入力すること。5を超える職歴がある場合は、直近のもの5つを古い方から順番に入力すること。 (5)申請受付後、職歴を精査のうえ不明な点があれば、別途、手書きの履歴書の提出を求めることがあります。 (6)「社会人特別採用選考」受験希望者の場合、「社会人特別採用選考申請書」に記載した職歴は必ず入力すること。 |

| 刑罰・処分歴 | |
|------------------|--|
| 76. 調査事項 14-1 | 刑罰・処分歴の(1)～(3)の内容を読み、「刑罰・処分歴の有無」を選択すること。 |
| 77. 調査事項 14-2 | 「有」の場合、記入してください。 |
| その他 | |
| その他 | <p>○「障害者特別採用選考」受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障害者特別採用選考申請書」に必要事項を記入・貼付のうえ、出願期間内に郵送すること。 郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて 封筒の表に「特別採用選考申請書在中」と朱書きすること。 ・「調査事項」の「51. 別途郵送書類」欄に、「障害者特別採用選考申請書」と記載すること。 <p>○「離島教育特別採用選考」受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「離島教育特別採用選考申請書」を電子申請の際に添付書類として送信すること。 <p>○「特定教科（情報）特別採用選考」受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請要件を満たすことを明らかにする「資格に関する証明書の写し」及び「実務経験証明書」を出願期間内に郵送すること。 郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて 封筒の表に「資格に関する証明書の写し及び実務経験証明書在中」と朱書きすること。 ・「調査事項」の「51. 別途郵送書類」欄に、「特定教科（情報）特別採用選考関係書類」と記載すること。 <p>○「社会人特別採用選考」受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「社会人特別採用選考申請書」を電子申請の際に添付書類として送信すること。 |

○「英語資格等保有者特別採用選考」受験希望者

- ・申請要件を満たすことを明らかにする「資格に関する証明書の写し」や「実務経験証明書」（該当者のみ）を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に『「資格に関する証明書の写し」「実務経験証明書」在中』と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「英語資格等保有者特別採用選考関係書類」と記載すること。

○「本県本務教員退職者特別採用選考」受験希望者

- ・「自己申告書」を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に「自己申告書在中」と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「本県本務教員退職者特別採用選考関係書類」と記載すること。

○「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考」受験希望者

- ・申請要件を満たすことを明らかにする「資格に関する証明書の写し」及び「実務経験証明書」を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に「資格に関する証明書の写し及び実務経験証明書在中」と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者特別採用選考関係書類」と記載すること。

○「スポーツ指導者特別採用選考」受験希望者

- ・「スポーツ指導者特別採用選考申請書」及び申請要件を満たすことを明らかにする書類を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に「スポーツ指導者特別採用選考申請書在中」と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「スポーツ指導者特別採用選考申請書」と記載すること。

○体免申請者／中学校・高等学校教諭（保健体育）

- ・「免除申請書（体免）」及び要件に係る大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書、あるいは日本代表として出場したことを証明する書類を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に「免除申請（体免）証明書在中」と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「免除申請（体免）関係書類」と記載すること。

○特免申請者／高等学校教諭（保健体育以外）

- ・「免除申請書（特免）」及び要件に係る大会の賞状等の写し又は競技団体等が発行する成績証明書、あるいは選手等として出場したことを証明する書類を出願期間内に郵送すること。

郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1

長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて

封筒の表に「免除申請（特免）証明書在中」と朱書きすること。

- ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「免除申請（特免）関係書類」と記載すること。

○臨免申請者／全ての校種・職の志願者（栄養教諭を除く）

- ・「免除申請書（臨免）」を現在勤務する学校の校長に提出すること。

○本免申請者／全ての校種・職の国公立学校本務教員（栄養教諭を除く）

- ・「免除申請書（本免）」を電子申請の際に添付書類として送信すること。

| | |
|--|--|
| | <p>○通免申請者／全ての校種・職（栄養教諭を除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「通知書」の写し、写真票、返信用封筒を出願期間内に郵送すること。 郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて 封筒の表に「通免関係証明書在中」と朱書きすること。 ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「通免関係書類」と記載すること。 <p>○「高等学校教諭（国語・英語）の志願者で、中国語又は韓国語を教えることができる教諭」希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中国語又は韓国語の能力を証明するもの」を出願期間内に郵送すること。 郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて 封筒の表に「中国語又は韓国語の能力を証明するもの在中」と朱書きすること。 ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「中国語又は韓国語の能力を証明するもの」と記載すること。 <p>○特定競技採用志願者／高等学校教諭（保健体育）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技履歴書を出願期間内に郵送すること。競技実績を証明する大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書等がある場合には、競技履歴書に添付して出願期間内に郵送すること。 郵送先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県教育庁高校教育課 県立学校人事班あて 封筒の表に「競技履歴書在中」と朱書きすること。 ・「調査事項」の「5.1. 別途郵送書類」欄に、「競技履歴書」と記載すること。 |
|--|--|

※注意事項※

申請が終了した方には登録されたメールアドレスに以下のような文面のメールが届きます。
 メールが届かない場合は、申請ができていない可能性がありますので、「申込内容照会」画面で確認をしてください。

申請を受理しましたのでお知らせします。
 申請内容について確認の電話をすることがあります。
 申込内容の確認・修正は、「長崎県電子申請システム」のTOP画面から利用登録時に設定した利用者ID（メールアドレス）及びパスワードでログインし、「申込内容照会」画面から行ってください。